

スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」の認定を4年連続取得 ～ 西日本の信用金庫で唯一の4年連続認定 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、1月26日に、従業員の健康増進のためスポーツ活動の促進に積極的に取り組む企業として、4年連続でスポーツ庁から「スポーツエールカンパニー」の認定を受けました。

なお、4年連続で認定を受けるのは、西日本の信用金庫では当金庫のみです。



「スポーツエールカンパニー」認定ロゴ

1. スポーツエールカンパニーとは

「働き盛り世代」のスポーツの実施を促進し、スポーツに対する社会的機運の醸成を図ることを目的として、平成29年に創設されました。従業員の健康増進のためにスポーツ活動の促進に積極的に取り組む企業を「スポーツエールカンパニー」としてスポーツ庁が認定する制度です。

2. 当金庫の主な取り組み

(1) 地域のスポーツ・ウォーキングイベントへの参加

「OSAKAシティウオーク」や「Do Sports Fes」
(ともに大阪市主催、当金庫協賛)に役職員と家族が多数参加

(2) スポーツクラブ活動の推進・支援等の実施

軟式野球部、バレーボール部、フェンシング部等

(3) 日々の朝礼等で健康・運動等の話題に踏み込んで、役職員が日常生活を送る中、健康増進を第一に心がけるよう啓蒙

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

